

幼稚部 おはなし会



読み聞かせサークル「ままりんご」さんをお招きし、大型絵本や紙芝居を使って読み聞かせをしていただきました。



「まゆげちゃん」の読み聞かせでは、絵に合わせて眉毛を動かし、怒った眉毛の形や笑った眉毛の形を友達と見せ合っていました。

「やまとうみのひっぱりっこ」の紙芝居では、読み聞かせに合わせてひっぱったり、「カニが糸を切ると思う」と続きを予想したりしながら聞いていました。

ままりんごさんが、子ども一人ひとりにタオルで作ったおにぎりを配ってくださいました。子ども達は、「おにぎりくんはね…」の絵本を真似て、ぎゅっぎゅと握りながら、笑顔で教室に帰っていきました。



その後の帰りの会では、「もっと読みたい」「家にも面白い本がある」と目を輝かせ、他の絵本にも興味が広がっていました。これを機に、多くの本に触れ、本が好きな子どもに育ててほしいです。